



©クインシーズ刈谷

刈谷市の誇るトップスポーツチームの
注目の選手を紹介します!

問 スポーツ課 (☎63-6040)



クインシーズ刈谷
(バレーボール女子)

なかむら はるか
中村 悠 (23)
【ポジション】リベロ

★今後の出場予定試合

2025-26大同生命SV.LEAGUE
WOMEN Regular Season

時 ①3月7日(土)・8日(日)13時5分

②3月21日(土)18時5分、3月22日(日)15時5分

場 ①市体育館、②ウイングアリーナ刈谷

対戦相手 ①大阪マーヴェラス、
②埼玉上尾メディックス

◆チーム公式 SNS をチェック!



Instagram



X



YouTube

【チームからの選手紹介】

今シーズン加入した新人選手です。内定時から試合に出場し、現在はチームの中心を担うリベロとして活躍しています。身長149cmながら、前後左右ヘコート駆け回るスピード、守備範囲の広さは折り紙付き。強烈なスパイクを全身で受け止め、正確なパスでセッターへとつなぎます。直接得点を取ることはできないポジションですが、クインシーズ刈谷の攻撃の起点となる欠かせない存在です。

コートを離れると、ニコニコとした笑顔と人懐っこい性格でチーム内外から愛されるキャラクターです。プレーはもちろん、ベンチや練習時に見せる表情にもぜひご注目ください!

【選手コメント】

クインシーズ刈谷は若い選手が多く、今季新たに加入した4人の外国籍選手と合わせて、とても勢いのあるチームです。2025-26シーズンのチームスローガンは「旋風」。選手・スタッフだけでなく、ファンの皆さま、地域の皆さま、クインシーズ刈谷に関わってくださる皆さまと共に「旋風」を巻き起こせるよう、全力で取り組みます!ぜひ会場に足を運んでいただき、力強いご声援をよろしくお願いいたします。



©クインシーズ刈谷



No.006 いがやこようせきぐん 井ケ谷古窯跡群

刈谷市の北部、豊田市の南西部では古代から中世にかけて焼き物が盛んに作られており、その古窯は井ケ谷古窯跡群と呼ばれています。井ケ谷窯は猿投窯の最南端で、最も古い時期の窯は8世紀中頃で、9世紀前半に最盛期を迎え11世紀にかけて衰退し、13世紀末に終焉を迎えます。



井ケ谷窯では各時代に須恵器、灰釉陶器、山茶碗とさまざまな焼き物を焼いていました。現在でも愛教大内に松根第3号窯が残っており、その姿を見ることができます。

問 歴史博物館 (☎63-6100)